

4.2.2 工作物の新設等

水：「水」の景観形成推進地区
 道：「道」の景観形成推進地区
 駅：「駅」の景観形成推進地区
 農：「農」の景観形成推進地区
 深：深大寺通り周辺景観形成重点地区
 国：国分寺崖線景観形成重点地区

景観形成基準		対象地区						
		一般地域	推進地区				重点地区	
			水	道	駅	農	深	国
配置	斜面等への設置を避ける。							
	周囲の建築物や街並み、樹林等の自然資源等に配慮し、良好な景観の連続性やまとまりを損ねることのないように努める。							
	隣接する建築物等の壁面位置を考慮して設置する。							
	事業地や周辺に寺社や記念碑などの歴史的資源や樹木などの残すべき自然がある場合は、これらの資源が周辺の公共施設（道路・河川・公園）から眺望できるような配置とする。							
高さ規模	圧迫感を感じさせないように、長大な壁面の設置は避ける。							
	河川堤防、橋や水上等からの見え方に配慮する。							
	周囲の建築物との調和を図り、著しく突出した高さとならないよう努める。							
	沿道からの見え方に配慮し、周辺の街並みとの調和を図る。							
	周辺の建築物や樹木、広がりを感じられる農地等との調和に配慮した高さとする。							
	周辺建築物群のスカイラインとの調和を図り、崖線の台地部の高さから著しく突出した高さの工作物は避ける。							
	崖線の低地部から崖線の緑が眺望できるような配置や規模とし、崖線の連続性を確保する。							
通りの歩行者に圧迫感を感じさせないように配慮する。								
形態 意匠 色彩	工作物本来の機能を損ねることのない範囲で、周辺の景観との調和に配慮する。							
	建築物と一体的に建設する場合は、建築物本体の形態や意匠との調和に配慮する。							
	色彩は、マンセル表色系に示す範囲内とし、周辺景観との調和を図る。							
	崖線の低地部から見たときに、崖線の緑や周辺建築物と調和する形態・意匠とする。							
外構 緑化等	宅地部や田園部の閑静な街並み、崖線の低地部から視界に入る場所では、過度な照明を使用しない。							
	緑化を行うに当たっては、崖線の植生に適した樹種を選定し、崖線の景観形成に寄与するとともに、植樹は、崖線の台地側から見たときに工作物への視界を遮るような配置とする。							
	敷地内や屋上・壁面の緑化を推進し、緑豊かで落ち着いた景観形成を図る。							

A.配置

景観形成基準

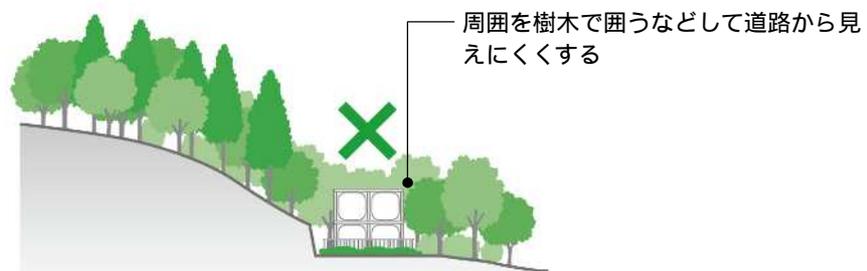
[一 水道 駅 農 深 国]

斜面等への設置を避ける。

解説と取組例

斜面に設置される工作物は、遠方から眺めた際に目立つ存在となり、周囲の景観に大きな影響を及ぼす恐れがあります。また、斜面地に建設するためには、地形の改変が伴うこともあり、景観に大きな影響を及ぼす恐れがあります。

このため、工作物の建設が地形の改変や木々の伐採につながる恐れのある斜面へは、設置を控えるよう努めましょう。やむを得ない場合は、道路などの公共空間から見えにくい位置に配置するよう努めましょう。



景観形成基準

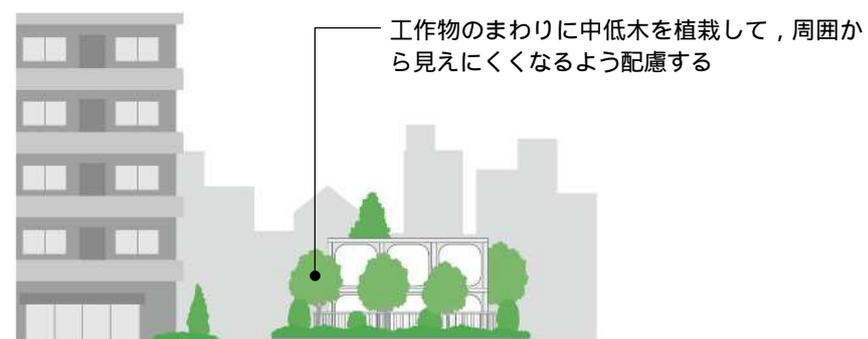
[一 水道 駅 農 深 国]

周囲の建築物や街並み、樹林等の自然資源等に配慮し、良好な景観の連続性やまとまりを損ねることのないように努める。

解説と取組例

無機質になりがちな工作物の建設は、周囲の景観の連続性やまとまりを損ねる恐れがあります。

このため、道路などの公共空間から見えにくい場所(建築物の裏側など)に配置したり、樹木により視界が遮られる場所に配置したりするなど、周囲の景観の連続性やまとまりを損ねない配置となるよう努めましょう。やむを得ない場合は、周囲の建築物などの配置に配慮し、壁面線が揃うようにして、街並みの連続性や一体感を阻害しないよう努めましょう。

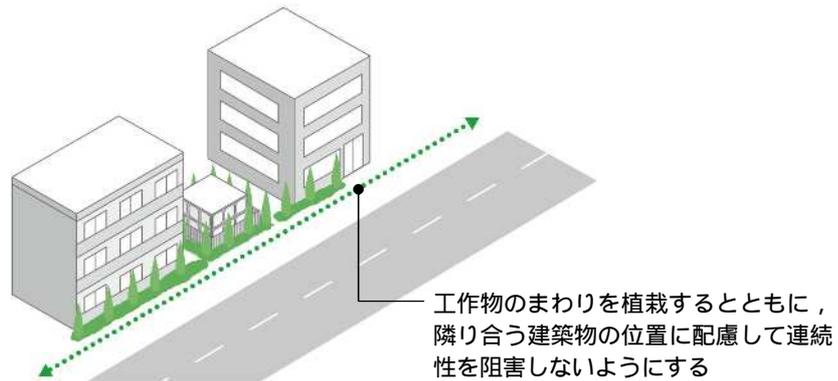


隣接する建築物等の壁面位置を考慮して設置する。

解説と取組例

一定の秩序に基づいて形成された街並みは、美しく、魅力的に感じるものです。そうした中、景観を形成するものは、建築物だけでなく工作物も対象となります。

このため、周囲の建築物の配置に配慮して、壁面線が揃うようにし、街並みの連続性や一体感を阻害しないよう努めましょう。



事業地や周辺に寺社や記念碑などの歴史的資源や樹木などの残すべき自然がある場合は、これらの資源が周辺の公共施設(道路・河川・公園)から眺望できるような配置とする。

解説と取組例

地域に残された歴史資源や豊かな自然資源などは、地域の景観を一層魅力的にし、景観だけでなく、地域に対する愛着や親しみを生み出してくれます。

このため、敷地内に残る遺構や祠などの歴史的資源、また地域のシンボルとなっている巨樹、古木などの自然資源がある場合は保全するとともに、道路や公園などの公共空間から当該資源への視線を遮ることなく容易に見えるよう、工作物の配置を工夫するよう努めましょう。



B.高さ・規模

景観形成基準

[一 水 道 駅 農 深 国]

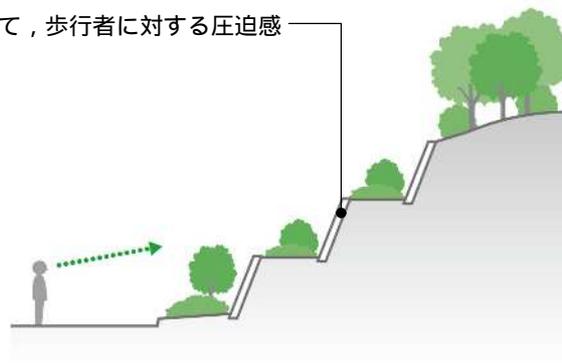
圧迫感を感じさせないように、長大な壁面の設置は避ける。

解説と取組例

工作物の長大な壁面は、歩行者に圧迫感や威圧感を与える恐れが生じます。

このため、長大な壁とならないよう、分割して計画したり、スリットを入れたりするなど工夫するよう努めましょう。やむを得ず長大な壁面を設置する場合は、色彩や素材を工夫したり、意匠などにより陰影を設けたりするなど、視覚的な工夫を施して圧迫感などの軽減に努めましょう。

擁壁は階段状にして、歩行者に対する圧迫感を軽減する



景観形成基準

[一 水 道 駅 農 深 国]

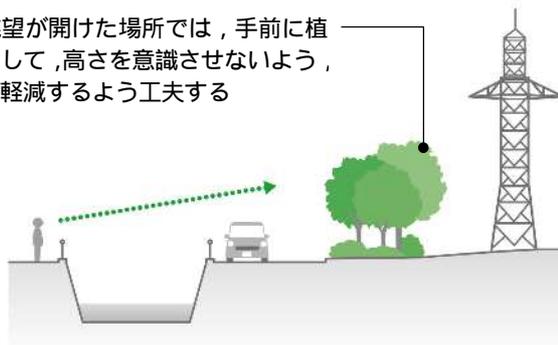
河川堤防、橋や水上等からの見え方に配慮する。

解説と取組例

工作物は、求められる役割や機能などにより、規模や形態がおおよそ決まるものですが、周囲の景観資源などによっては、そうした工作物が調和を欠く存在になる恐れがあります。

このため、橋上や公園などの主要な視点場からの視界の中で、工作物が大きな面積を占めたり、周囲の建築物などの高さや間口を大きく超えたりして、街並みの調和を著しく阻害しないように、高さを低く抑えたり、分節して間口を小さく見せるよう努めましょう。

河川越しの眺望が開けた場所では、手前に植栽を施すなどして、高さを意識させないように、また圧迫感が軽減するよう工夫する



周囲の建築物との調和を図り、著しく突出した高さとならないよう努める。

解説と取組例

駅前広場やその周辺、また主要道路沿道は、市の玄関口であるとともに、市を代表する「顔」となる景観形成上重要な地区の一つであることから、にぎわいの中にも、一定の秩序が感じられる景観を形成していくことが求められます。

このため、屋外広告物を含む工作物の建設においては、周囲の建築物などの高さを超えることなく調和するよう努めましょう。

広告物を含む工作物は、周囲の建築物の高さを超えないよう配慮する



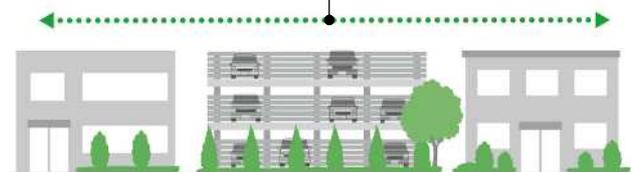
沿道からの見え方に配慮し、周辺の街並みとの調和を図る。

解説と取組例

工作物は、求められる役割や機能などにより、規模や形態がおおよそ決まるものです。沿道においては、隣り合う建築物の高さや間口などの規模との調和が、街並みとしての景観を大きく左右することになります。

このため、隣り合う建築物などの高さに合わせるよう、求められる役割や機能などに留意しながら高さを調整するよう努めましょう。また、隣り合う建築物などの間口に合わせるよう、分節して間口を小さく見せたり、前面にルーバーなどを立てて大きく見せたりして調整するよう努めましょう。

工作物が隣り合う建築物の高さを超えず、調和するよう配慮する



周辺の建築物や樹木，広がりの感じられる農地等との調和に配慮した高さとする。



解説と取組例

農地では，その広がりの感じられる景観が魅力の一つとなっています。

このため，工作物を建設する場合は，工作物が周辺の建築物や樹木などの高さを超えることなく調和するよう配慮しましょう。

なお，工作物の機能上やむを得ない場合などは，彩度の低い色彩を用いたり，周囲に見られる色彩と馴染むよう工夫しましょう。



周辺建築物群のスカイラインとの調和を図り，崖線の台地部の高さから著しく突出した高さの工作物は避ける。



解説と取組例

市の緑豊かな景観の中で，国分寺崖線への眺望は，市街地の背景を形成している貴重な景観です。

このため，工作物は，背後に連なる崖線の緑を遮ることのない高さ，または周辺建築物群により形成されているスカイラインを乱すことのない高さになるよう努めましょう。

また，崖線の樹木に隣接して建設する場合は，低地部から見上げた際に，周囲の樹木の最高高さを超えないよう高さを低く抑えたり，工作物上部の壁面線を後退させたりするなど努めましょう。



崖線の低地部から崖線の緑が眺望できるような配置や規模とし、崖線の連続性を確保する。



解説と取組例

市の緑豊かな景観の中で、国分寺崖線への眺望は、市街地の背景を形成している貴重な景観です。このため、崖線の近傍で建設する場合は、低地部から見上げた際に、周囲の自然景観に違和感を与えないよう、また背後に連なる崖線の緑を分断しないよう、工作物の規模を小さくしたり、工作物上部の壁面線を後退させたりするよう努めましょう。



通りの歩行者に圧迫感を感じさせないように配慮する。



解説と取組例

比較的規模の小さな建築物などが立地する国分寺崖線や深大寺通りの周辺では、高さや間口の長大な工作物の立地によって、歩行者に圧迫感や威圧感を与える恐れが生じます。このため、長大な規模となる工作物の建設は、可能な限り控えるように努めましょう。やむを得ない場合は、工作物を複数に分けたり、高さを低く抑えたり、また外壁の色彩、素材、意匠などにより陰影を設けたりして、視覚的に圧迫感を軽減するよう努めましょう。

工作物は可能な限り小さくし、また周囲の建築物の意匠に合わせた囲いなどを設ける



C.形態・意匠・色彩

景観形成基準

[一 水 道 駅 農 深 国]

工作物本来の機能を損ねることのない範囲で、周辺の景観との調和に配慮する。

解説と取組例

工作物は、求められる役割や機能などにより、規模や形態がおおよそ決まるものです。周辺の景観資源などによっては、そうした工作物が調和を欠く存在になる恐れがあります。

このため、緑豊かな自然景観との調和を図るために工作物の周囲を石や木などの自然素材で囲ったり、歴史景観との調和を図るために壁面を茶色や灰色などの彩度の低い色彩にしたりして、周辺の景観への配慮に努めましょう。

まわりに中低木の植栽して、うるおいを創出するとともに、周囲の景観との調和を図る



景観形成基準

[一 水 道 駅 農 深 国]

建築物と一体的に建設する場合は、建築物本体の形態や意匠との調和に配慮する。

解説と取組例

工作物を建築物に設置することにより、景観に配慮された建築物の魅力が損なう恐れがあります。

このため、設置する建築物の形態をまねたり、建築物の外壁や屋根などに用いられている素材や色彩と同じもの、あるいは似たものを用いて調和させたりして、街並みの連続性や一体感を創出するよう努めましょう。

隣り合う建築物の形態や意匠、素材などで似たものを用いて調和を図る



色彩は、マンセル表色系に示す範囲内とし、周辺景観との調和を図る。



解説と取組例

建築物の色彩に関する内容と同様です。
P25, 26 をご参照ください。

崖線の低地部から見たときに、崖線の緑や周辺建築物と調和する形態・意匠とする。



解説と取組例

緑豊かな自然景観の中で、工作物などの人工物は目立ちやすく、景観を阻害する場合があります。
このため、工作物は、周囲の緑豊かな自然景観や歴史的な趣の感じられる建築物の形態・意匠と調和するよう、建築物の外壁などに用いられている落ち着いた色彩を用いたり、自然景観に溶け込み調和する簡素な形態、意匠にしたりするなど努めましょう。

彩度の低い落ち着いた色彩を用いるなどして、周囲の自然や歴史的景観と調和を図る



D.外構・緑化等

景観形成基準

[一 水 道 駅 農 深 国]

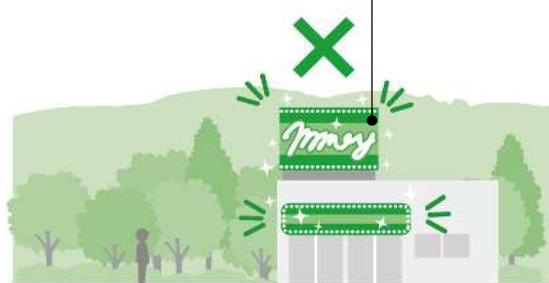
宅地部や田園部の閑静な街並み，崖線の低地部から視界に入る場所では，過度な照明を使用しない。

解説と取組例

国分寺崖線沿いは，多くの市民が生活する安らぎの場所となっています。

このため，住宅地や農地などの暮らしの場においては，ネオンやLEDの派手な色彩を発光する照明やスポットライトなどの輝度の高い照明，また点滅灯や回転灯などの過度な照明は用いないよう努めましょう。

派手な色彩を発光する照明を用いないようにする



景観形成基準

[一 水 道 駅 農 深 国]

緑化を行うに当たっては，崖線の植生に適した樹種を選定し，崖線の景観形成に寄与するとともに，植樹は，崖線の台地側から見たときに工作物への視界を遮るような配置とする。

解説と取組例

古くから長い年月をかけて形成されてきた国分寺崖線の一体的な緑の自然景観は，市を代表する景観として，地域の人たちに愛されてきた貴重な景観資源です。

このため，緑化を行う際は，周囲の崖線に見られる既存の樹種や植生などを十分に把握し，そうした環境に適した樹種を植栽することで，工作物の存在を目立たなくするよう努めましょう。

工作物の周りを周囲の樹種に配慮しながら植栽し，周囲の景観との調和を図る



敷地内や屋上・壁面の緑化を推進し、緑豊かで落ち着いたある景観形成を図る。

解説と取組例

工作物の建設により、連続性や一体感のある緑の景観を阻害する場合があります。

このため、工作物の周囲には、生垣を設けたり、様々な高さの樹木や色どりを添える草花を植栽したりして、緑豊かで落ち着いたある景観の形成に努めましょう。

また、工作物の屋上や壁面などは、草花やツタ植物などを用いて緑化し、周囲の崖線や隣接する建築物の外構の緑とつながりのある景観の形成に努めましょう。

工作物のまわりを周囲の樹種に配慮しながら植栽し、崖線の緑豊かな景観と調和を図る

